

ADコネクタ同期Web SAMLユーザを有効にするための追加手順の理解

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[一般的な問題とその他のリソース](#)

[Webポリシーに表示されるADユーザの数がDNSポリシーよりも少ない](#)

[WebポリシーにADユーザなし、DNSポリシーにユーザ](#)

[WebポリシーまたはDNSポリシーにADユーザが存在しない](#)

[「デフォルトのWebポリシー」なし](#)

はじめに

このドキュメントでは、AD Connector同期済みWeb SAMLユーザを有効にした後に必要な追加の手順について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Umbrellaセキュアインターネットゲートウェイ(SIG)に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

この記事では、Active Directory(AD)ユーザのSecure Web GatewayでSAMLバイパスをプロビジョニングするセットアッププロセスについて説明します。これは、Umbrellaのドキュメント「[ADコネクタベースのプロビジョニングを使用してユーザをUmbrellaに自動的にプロビジョニングする](#)

」の手順に従って実現されます。

この記事は、Webポリシーにユーザを追加するためのトラブルシューティングガイドとして役立ちます。

一般的な問題とその他のリソース

Webポリシー用にAD ConnectorによってプロビジョニングされたADユーザを追加する際の最も一般的な問題は、初期設定時です。[ここ](#)以前にリンクされているプロビジョニングドキュメントに記載されているように、ADユーザがダッシュボードに表示される前に、組織に導入されたすべてのADコネクタのコネクタを再起動する必要があります。

問題は次のように表示されます。

Webポリシーに表示されるADユーザの数がDNSポリシーよりも少ない

- これは、ADコネクタが変更専用ディレクトリ同期のみを送信するためです。これは標準のコネクタ操作です。
- 解決するには、ADコネクタのProgram Files (x86)\OpenDNS\にあるdomainname.dataファイルを削除し、組織のすべてのADコネクタでコネクタサービスを再起動します。
- これにより、ADツリー全体が強制的に同期されます。ツリーの同期が完了するまで6時間待ちます。

WebポリシーにADユーザなし、DNSポリシーにユーザ

- 前述の「ADユーザ数の削減」の手順を実行します。

WebポリシーまたはDNSポリシーにADユーザが存在しない

- ADコネクタが、[Umbrellaドキュメント](#)の手順で完全にプロビジョニングされていることを確認します。
- 問題が発生した場合は、Umbrellaサポートにお問い合わせください。

「デフォルトのWebポリシー」なし

- できるだけ早くUmbrellaサポートに連絡してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。